

プロモーション広告運用者セミナーを開催

東京都のヤフー



多くの代理店や大学生が参加した



懇親会の参加者は、情報交換などで終始賑わっていた
パネルディスカッションの様子

ヤフー(株)(東京都港区、宮坂学社長)は3月10日、YJカ1ド本社ビル(福岡市博多区博多駅前3丁目)で、広告運用者向けのセミナーを開催した。広告運用とはデジタルマーケティングのなかで、広告配信から検証・改善までを担う業務を指す。当日は、運用者のほかインターネット広告について関心のある大学生も含め110人が参加し、運用者による事例の発表や地域ターゲット広告主の課題、募集した質問などをテーマにパネルディスカッションを実施。またその後の懇親会では、最も共感・役に立った事例発表者の表彰なども実施し終始賑わっていた。同社は「広告運用者主役のセミナーを初実施し、連携が高まった。今後も継続したい」と話している。

経営者向けの研修会で企業支援

福岡県中小企業診断士協会



手ほどきを受け作業に取り組む参加者



あいさつをした福岡県中小企業診断士協会の榎本健次会長
講師を務める中小企業診断士

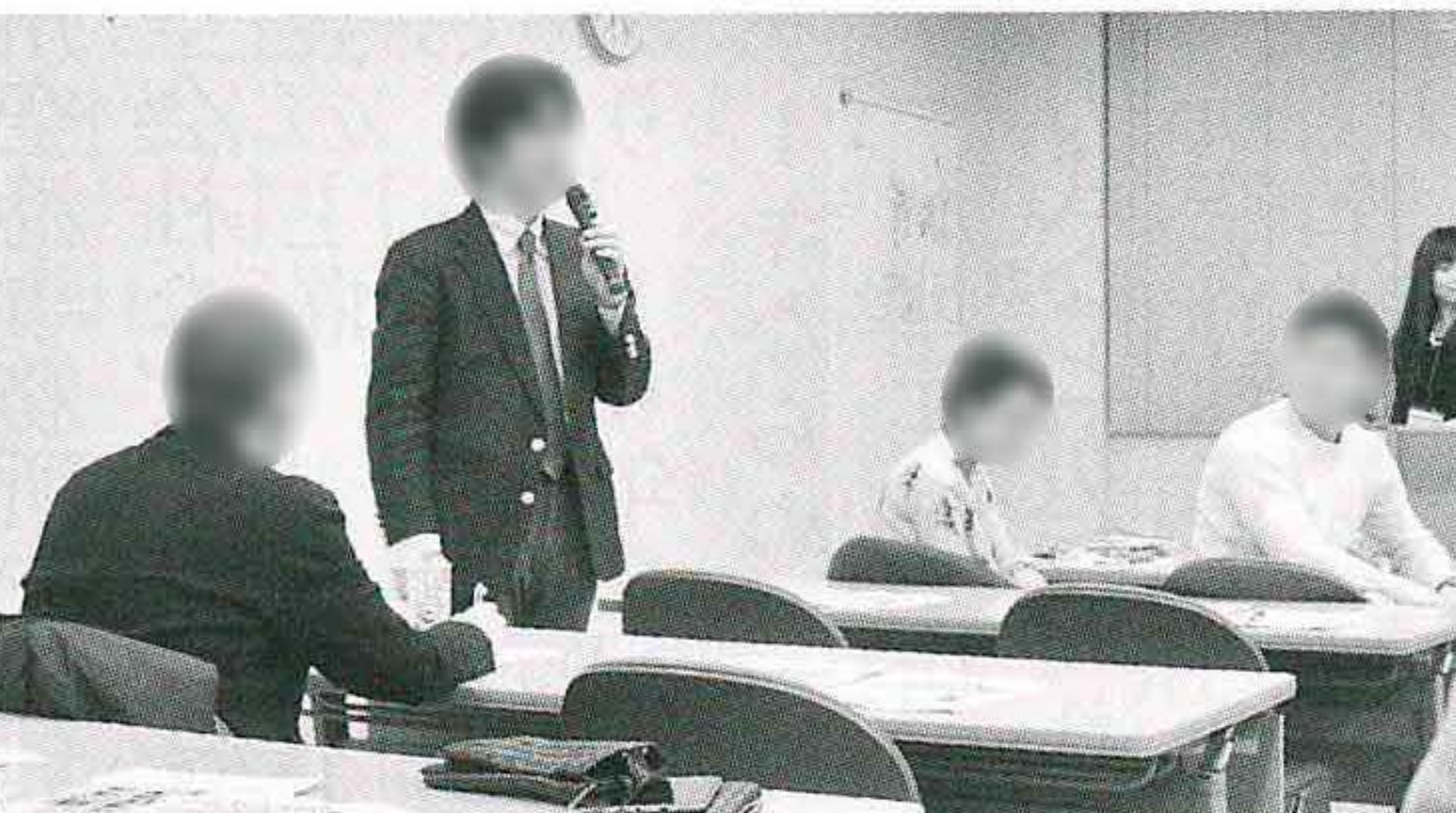
福岡県中小企業診断士協会(福岡市博多区吉塚本町、榎本健次会長)は3月20日、21日にアクロス福岡で経営者向けの研修会「フクオカビズトレ」を開催した。中小企業の経営改善や事業発展、経営者間のネットワーク構築を目的としたもので、27年度では3回目の開催。1日目は財務諸表の見方や財務分析、補助金、助成金の活用方法を紹介し、2日目は行動計画の策定や損益計画を作成。中小企業診断士が参加者の作業をマンツーマンでサポートした。同協会では「次年度は合宿形式・出張形式での研修を計画している。今後九州地域経済の発展・活性化の役に立てるように、中小企業をサポートしていきたい」と話している。

米国進出の留意点を解説

アイ・ビー・ビー



昨年視察したシリコンバレーについて報告する廣田稔社長
小野智博弁護士



セミナー開始前には自己紹介を実施。経営者や高校生など幅広い層が参加した

起業家、IPO支援の株アイ・ビー・ビー(福岡市中央区天神2丁目、廣田稔社長)は2月24日、米国進出の留意点にまつわるセミナーを開いた。講師を務めたのは、カリフォルニア州の法律事務所勤務経験のある小野智博ユアサハラ法律特許事務所弁護士。市場調査や駐在員事務所、支店、株式会社など事業形態ごとのメリット、デメリットや各種ビザ取得の要件など、プランニング段階で検討が必要な項目を解説。さらに「シリコンバレーには会社の枠を超え、個人のつながりがあり、その上でネットワークは非常に重要」と進出企業が現地化し成功する秘訣を明かした。約30人の参加者は真剣に聞き入り、積極的に質問していた。